

デジハリ祭 2012facebook ページ : <http://www.facebook.com/dhfes2012>

デジハリ祭 2012twitter : https://twitter.com/dhfes_2012

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、10月6日・7日に開催する「デジハリ祭 2012」をご取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメールにてお申し込みください。

(press@dhw.co.jp)

■デジハリ祭 2012 開催概要

日時：10月6日(土) 11:00~19:00、7日(日) 10:00~18:00

会場：デジタルハリウッド大学 秋葉原メインキャンパス

東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル7階

<http://www.dhw.ac.jp/access/>

(交通アクセス) JR、日比谷線「秋葉原」駅徒歩1分、銀座線「末広町」駅徒歩5分、

つくばエクスプレス「秋葉原」駅徒歩3分

主催：デジハリ祭 2012 実行委員会

お問い合わせ：dhfes2012@gmail.com

■コンセプト/テーマ

再始動/はじめまして、デジハリです。

■注目イベント情報

<http://dhfes.com/#event>

『映画監督 中村哲平トークショー』(2日目:7日(日)16:00~)

<内容>

ジャンルを問わず多岐に渡って映像作品の制作を手がける中村哲平監督によるトークショー!

今回デジハリ祭 2012 ではなんと中村哲平監督本人が教鞭をとり、今年8月に公開された UVERworld ドキュメンタリー映画「THE SONG」の実際の映像を交えながら、熱い講義を展開!

作品にちりばめられた数々の映像演出手法が明らかになります。(※事前予約が必要となります)

●予約フォーム：http://dhfes.com/#event_08

<ゲスト>

映画監督 中村哲平

ロサンゼルス大学にて映画演出を学ぶ。帰国後は映画、MV、CM 等、ジャンルを問わず多岐に渡って映像作品の制作を手がける。主な作品として、UVERworld・ドキュメンタリー映画「THE SONG」、関ジャニ∞・長編音楽映画「8UPPERS」を監督。CM 作品では福山雅治出演「アサヒスーパードライ」を2011年より担当。そのビジュアルワークに高い評価を受ける。

『俺萌えコンテスト表彰式 & 討論会』(1日目:6日(土)11:00~)

デジタルハリウッド大学と Moe1 実行委員会のコラボレーション企画!

「萌え」の聖地秋葉原における唯一の大学で本学学内で募った、「萌え」をテーマにした作品の中から、Moe1 実行委員会の厳正な審査により選り抜かれた作品の表彰式を行います。

またその後、Moe1 実行委員会と受賞者 3 名による「萌え」をテーマにした討論会を開催。

「萌え」とは何か？各々の持つ熱い想いがぶつかり合います！

<ゲスト審査員>

Moe1 実行委員会

キャラクターによる地域活性化に貢献するために、結成された委員会です。一般社団法人 3D データを活用する会・3D-GAN 内に事務局を設置し、同社団法人理事の内田研一氏が委員長となっています。また地元代表として千代田区観光協会、アキバ通が参加しています。

『フォトコン'12 表彰式&WorkShop』(2 日目:7 日(日)13:00~)

デジタルハリウッド大学主催の高校生向け写真コンテスト「フォトコン'12」の受賞者表彰式を行います。

会場内には全国の高校生から応募された多数の写真作品を展示。

また審査員のフォトグラファー若子 jet によるワークショップも同時開催、本学でも教鞭をとる同氏による写真講座をどなたでも体験頂けます！

<ゲスト審査員>

三浦 健司(フォトグラファー)

デジタルカメラの伝道師と呼ばれ、写真に関する著書も多数。国内外で多くのセミナー講師もつとめるフォトグラファー。1999 年より本格的なデジタル撮影を始める。撮影や画像レタッチに関する執筆活動に加え、国内外で多くのセミナー講師を務める。

現在コマースフォトにて「早ワザ・ライティング」連載中。最近の仕事に「京都吉兆」講談社インターナショナル(英語版・日本語版)がある。

<審査員・ワークショップ講師>

若子 jet (フォトグラファー/デジタルハリウッド大学講師)

優しくかわいく綺麗な世界観を得意とする、新進気鋭の若手女性フォトグラファー。

岐阜県生まれ。名古屋造形芸術大学卒業後、講談社写真部を経て、松本明彦氏に師事後独立。若子 jet 写真事務所設立。

現在、雑誌、広告中心の撮影をする一方、展覧会での作品発表も多数。

2012 年 7 月 26 日 キヤノンギャラリー銀座を皮切りに、全国のキヤノンギャラリーにて巡回写真展を開催予定。

女子カメ watch で「若子 jet の Photo★Art」連載中

<審査員>

杉山 知之 (デジタルハリウッド大学 学長)

IT・コンテンツ業界の先駆者として多彩なメディアで活躍。デジタルハリウッド大学 学長。

日本大学工学部建築学科卒業、大学院理工学研究科修了後、日本大学工学部助手となり、コンピューターシミュレーションによる建築音響設計を手がける。

MIT メディア・ラボ客員研究員、国際メディア研究財団準備事務所・主任研究員、

日本大学短期大学専任講師を経てデジタルハリウッドを設立。

著書「クール・ジャパン世界が買いたがる日本」(祥伝社)など多数。

■その他イベント情報

『男装女装コスプレコンテスト』(2日目:7日(日) 15:00~)

秋葉原のど真ん中で行われるデジタルハリウッド大学版ミスター&ミスコンテスト!

女が男を演じ、男が女を演じ、はたまた好きなキャラを演じて、その完成度の高さを競い合います。

男装部門・女装部門・コスプレ部門の3部門を実施!あなたのお気に入りには誰?

『HONDA×デジハリ祭 理想のクルマをデザインしよう!』(1日目:6日(土) 15:00~)

コラージュ体験を通してデザインを学んでみませんか!?デジハリ大生サポートの下、様々な布や紙をつかってあなたのイメージする理想の車をデザインしてみよう!

※このワークショップは本田技研工業株式会社様にサポートしていただいています。

『ARデジハリ君を探せ!』(6日・7日両日 不定期開催)

話題のAR技術を使った来場者参加型企画!

会場内に隠れたデジハリ祭 2012 公式キャラクター「デジハリ君」をスマートフォンを使って探しだして景品をゲットしよう!

■注目の出展団体

『Cafe Various B From C.A.C.E × live“IN”stallation From ideas』(両日出展)

ビデオインスタレーションを用いた幻想的な空間で、デジハリ大のバーテンが出すオリジナルカクテルを中心に軽い食事を提供します。現実と映像の狭間で繰り広げられる演出はあなたに癒しのときをもたらしてくれること間違いなしです!

『Cre-R』(両日出展)

3DCG制作サークル Cre-Rによる3DCGの博物館!

3DCGソフトウェアの Maya を用いて制作された映像作品や静止画作品が展示されます。

ライブで繰り広げられるスカルプト(3Dモデルを彫刻する様にモデリングすること)にも注目です!

その他デジハリ大ならではのユニークな出展が目白押し!

心ゆくまでお楽しみください!

■学園祭 実行委員長コメント(本学3年 渡辺伊代)

今年のデジハリ祭のテーマは「再始動」。

“デジタルハリウッド大学の学生は、こんなおもしろいやつらなんだ!”ということのアピールする場としてデジハリ祭を改めて再始動することを目標に掲げ、全21名の実行委員が集結しました。

デジハリ祭2012を通じて、一体どんなことをしている大学でどんなやつらが集まっているのかというのを是非その目で確かめ、楽しんでいって頂けたらと思います。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室:川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト :<http://www.dhw.co.jp/>学長ブログ「スギヤマスタイル」:<http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>過去のプレスリリース:<http://www.dhw.co.jp/pr/release/>
-----**■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)**

- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。
- ・開催中、講演者より講演内容に関するオフレコ及び撮影不可の指示が入る場合がございますので、記事掲載の際はその点を反映いただきますようご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・出展物や模擬店の撮影は自由となっておりますが、学生や来場者を撮影された写真をインターネット等に掲載する場合、トラブル防止のためにも、被写体本人の承諾を事前に得るようにしてください。

<取材お申し込み方法>取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、10月5日(金)までにお申し込みください。**<『デジハリ祭 2012』取材申し込みフォーム>**

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
- ・ 貴社媒体名:
- ・ お名前:
- ・ 電話番号:
- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール/TVカメラ/ペン

→ メール返送先:press@dhw.co.jp (件名:『デジハリ祭 2012』取材希望)